

7/31 能美市訪口少年親善使節団 市長への帰国報告会

7月24日から30日まで姉妹都市ロシア連邦シェレホフ市を訪問していた少年親善使節団が31日に井出市長を訪問し、現地での友好交流活動の内容や様子、感想など団員一人ひとりが報告しました。

使節団は、姉妹都市交流の礎を築いた旧根上町の故森茂喜元町長と故アルヒーポワ・マイーナ元シェレホフ市長の墓参をはじめ、様々な文化体験活動により歴史・伝統に触れたり、キャンプ場や学校、保育園で現地の子どもたちと活発に交流するなど友好の絆を深めました。

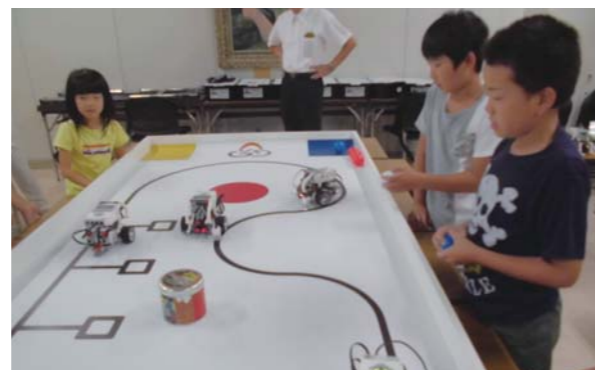


シェレホフからのお土産を手に記念撮影する使節団の皆さん

8/3 ロボットを使って楽しく学ぶ 親子プログラミング教室

寺井地区公民館で、市内小学校5・6年生親子を対象に「親子プログラミング教室」が開催され、親子7組が参加しました。教室では、寺井地区公民館職員が講師となり、LEGO社のEV3を使ったロボットの操作を通して、プログラミングを体験しました。

参加した児童は、思い通りに動かないロボットに苦戦しながらも「ロボットを動かせることができて楽しかった」「ロボットを作りたい」と感想を述べていました。



ロボットの動きを観察する児童

7/27-28 能美市の夏を彩る風物詩 根上り七夕まつりが開催

根上総合文化会館周辺で、第58回根上り七夕まつりが開催されました。初日は台風の影響で、メインイベントの「踊りの夕べ」が中止となるなど、あいにくのお天気となりましたが、根上地区保育園児によるアトラクションなどのイベントの他、新企画の「ひぼ能ん・ゆず美ん 氷の彫刻実演」では、多くの子どもたちが「涼」を感じながらイベントを楽しみました。

2日目は天候にも恵まれ、ダンスイベントやお見合い大作戦などのステージイベントの他、新企画の「ひぼ能ん・ゆず美ん 氷柱がちゃ」、打ち上げ花火など多くの催しが開かれ、たくさんの方の来場の中、根上り七夕まつりは大盛況のうちに幕を閉じました。

また、今年のおまつりでは、「きれいなおまつりっていいね」と題し、会場の美化活動に寺井高校の学生ボランティアが参加するなど、おまつりに参加する皆さんが気持ちよく楽しめるよう美化にも努めました。

①ひぼ能ん・ゆず美ん氷柱がちゃ②ひぼ能ん・ゆず美ん氷の彫刻実演③「地域の活動応援!フラメンコ」ではフラメンコのステップを体験できました。④2日目のフィナーレ打ち上げ花火⑤子どもたちが楽しめるコーナーもたくさんありました。



8月~ 特別版ウルトラアート ×いしかわ動物園ナイトズー

いしかわ動物園20周年を記念して、石川県と能美市が共同で特別版ナイトズーを実施しています。市は園内に入るまで、県は園内での演出を担当しています。(9月以降の開催日は27ページをご覧ください。)



九谷五彩でカラフルに彩る「光の路」

駐車場から玄関までのスロープに九谷五彩に光る球体10個を配置、植栽斜面には五彩のソーラーLEDを500個配置。日中は九谷五彩をイメージした風車をご覧いただけます。



能美市内の子供たちとの共作「アニマルボール2019」

正面玄関中央の県の球体スクリーンを囲むように、LEDライトで発光するボールをサークル状に配置。ボールには子どもたちが絵柄を付けた動物の木型が合計400枚装飾されています。

8月のみバスに乗ったよ コミュニティバスが市内保育園巡回

市内を走るコミュニティバス「のみバス」が8月1日~8月8日の期間中、市内の保育園を訪問しました。

「のみバス」は令和元年5月7日から新車両が3台導入され、「連携バス」路線の車両として運行を始めています。その「連携バス」路線の車両が各保育園を訪問し、試乗や写真撮影を行いました。市公式キャラクター「ひぼ能ん・ゆず美ん」のバスのラッピングを目にし、園児たちは大変喜び、笑顔で試乗、写真撮影を行いました。



ラッピングバス見学の様子

7/20 延伸開業を心待ちに 子どもたちが新幹線建設現場を見学

和気町の和気子ども会の夏休み行事として、西任田町の高架橋で新幹線見学会が行われました。見学会には児童やその保護者ら20人が参加しました。参加者は担当者から工事の説明を受けた後、高架橋に上り、整備が進められている工事現場を見て回りました。

参加者は高架橋からの景色を楽しみ、「ドローン」を使用して記念撮影をするなど、4年後に予定される北陸新幹線の敦賀開業を心待ちにしました。



高架橋からの景色を楽しむ参加者

7/16 石川ミリオンスターズも参加 元気よく「おはようございます」

7月のあいさつデーでは市内3小学校に石川ミリオンスターズの選手が参加されました。

福岡小学校では近藤俊太郎投手、安藤ケン捕手、今村春輝内野手が玄関の前で子どもたちへ声掛けし、いつも元気なあいさつの声がこの日は一層学校中に響いていました。

各校のあいさつデーに参加された選手は次のとおりです。湯野小学校：横山雅弘投手、中島佑斗投手、柴田湧志外野手 和気小学校：飯野元汰投手、荒谷勇己外野手、川村大地外野手



子どもたちに声掛けする石川ミリオンスターズの選手の方々と井出市長



市内からの出場者

(上段左から) 石田雅貴さん(寺井中)、林遼果さん(根上中)、東出向日葵さん(辰口中)、西山智哉さん(根上中)

(下段左から) 寺岡俐美さん(寺井中)、羽野泰河さん(辰口中)、中村葵さん(根上中)、阿波根芹奈さん(辰口中)

8/10 加賀地区中学生意見発表大会
中学生が熱弁

第38回加賀地区中学生意見発表大会が辰口福祉会館で開催され、加賀地区の4市町から25名が出場しました。能美市内3中学校からは計8人が身近であった出来事や国際交流・自然環境について、力いっぱい発表していました。



発表の様子

みんなで作る博物館プロジェクト

昔ながらの道具を使ってお米をつくろう

7月27日、昔ながらの道具を使ってお米をつくろう～除草・農具見学編～を行いました。5月に田植えした田んぼに集まり、この時期に行われた除草について、昭和30年代ごろに使われた農具に触れて学びました。

その後、博物館が所蔵している農具を見学。それぞれの農具の名前や使い方、現在はどのような道具に代わっているか、クイズに挑戦！昔の人の知恵と苦勞を学びました。



暑い日となりましたが、グンと成長した稲の姿に子どもたちも嬉しそうでした。

のみ古墳女子活動中

秋常山古墳見学&古墳まつり打ち合わせ

7月20日、秋常山古墳見学と第一回古墳まつり打ち合わせを行いました。古墳見学では古墳の基本的なお話から解説看板にはないマニアックな内容まで、じっくり一時間かけて解説！

後半は2か月後に迫った古墳まつりの打ち合わせ。古墳女子のブースではどんなことをしたいか、ファッションショーはどんなふう盛り上げたらよいかなど、ご意見をいただきました。



小雨の降る中の見学となりましたが「楽しかった」というお声を多くいただきました。